

平成21年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	憩いの学校づくり事業
事業主体 (連絡先)	下市田学校応援隊 0265-35-8286 (吉田正治)
事業区分	その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	121,034円 (うち支援金: 80,000円)

事業内容

明治の学び舎「下市田学校」を地域住民の憩い、交流、文化活動の場にしていくため、学校サロンづくり、講演会・体験会の企画実施、文化団体・クラブ等の利用促進をはかる。

活動を通じ住民が下市田学校に親しながら、地域の宝として将来へ伝えいく意識を高める。

下市田学校宣言「地域の方々の集える場、憩える場にしていきます」の実現を目指す。



学校サロン「おいでてや」に集う
応援隊員と協力者

自己評価 (事業実施率) 【100】

事業効果

2階教室の一室を、来校者の憩いの場としてお茶を提供したりくつろげるよう、学校にあった家具、寄贈いただいた家具を配置し学校サロン「おいでてや」を開いた。

「ふれあい陶器市」、「おいでてや寄席」、「ものづくり講習会」「桜を愛で抹茶に親しむ会」の4回の催しを企画実行し、のべ270人の来校者があった。

地域内の団体、クラブ等の発表・展示利用、応援隊企画への協力をお願いした。利用団体2、協力団体8。

催しに来校したことをきっかけに3名が応援隊に入会した。応援隊員の人数 年度当初8名から11名に増加。

【目標・ねらい】

- 憩いの場づくり
- 講演会、体験会の実施
- 団体、クラブ等の利用促進
- 応援隊組織の拡充

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

今までのところは催しの時のみ人が集まっているが、将来は日常的に住民が憩える場となるよう設備、人的な拡充をはかるとともに、学校に集う仲間を増やして下市田学校宣言の実現を目指したい。

- ・バラエティーに富み、魅力的な自主企画の継続。
- ・地域の団体、クラブへの利用呼びかけと支援。自主企画への協力依頼と共催企画の実施。
- ・活動を支える応援隊員の増強と、下市田学校ファンを増やすための情報発信。